KIDDIE GUIDE

重要事項説明書

社会福祉法人　伸こう福祉会　保育園キディ百合丘・川崎

TEL　044-322-0510　FAX　044-322-0513

もくじ

施設の概要　・・・・・・・・・　1
クラス名・定員　・・・・・・・・・　2
年齢別デイリープログラム　・・・・・・・・・　3
災害について　・・・・・・・・・　3
子どもの幸せをいっしょに育てましょう　・・・・　4
保育時間について　・・・・・・・・・　4
個人情報保護について　・・・・・・・・・　4
コドモンについて　・・・・・・・・・　4
登園・降園について　・・・・・・・・・　5
登園時の心くばり　・・・・・・・・・　5
安全のために次の事を行ってください　・・・・・　6
延長保育概要　・・・・・・・・・　7
土曜日の保育について　・・・・・・・・・　7
諸届について　・・・・・・・・・　7
諸費用について　・・・・・・・・・　7
特色のある保育　・・・・・・・・・　8
食事年間計画　・・・・・・・・・　10
健康管理年間計画　・・・・・・・・・　11
子どもの健康について　・・・・・・・・・　12
登園許可証が必要な感染症　・・・・・・・・・　14
保育園生活に必要な持ち物　・・・・・・・・・　15
全体的な計画　・・・・・・・・・　16

≪施設の概要≫

施設名称	保育園キディ百合丘・川崎
施設所在地	〒215-0011 神奈川県川崎市麻生区百合丘１－１６　サンラフレ百合丘７－２０１ TEL　：　044-322-0510　　FAX　：　044-322-0513
設置主体	社会福祉法人　伸こう福祉会
法人所在地	〒247-0014 神奈川県横浜市栄区公田町１０２０－５
沿革	平成２２年４月１日開園
事業目的	児童福祉法の精神に基づき、保育を必要とする乳児及び幼児の保育を、川崎市の委託を受けて行う事を目的とする。
認可定員	７０名
施設規模	鉄筋コンクリート造　１０階建ての　２階部分 述べ床面積　：　４５１㎡
受入年齢	満5か月　～　就学前
開園時間	７:００　～　２０:００ 休園日　：　日曜・祝日・年末年始（１２月２９日～１月３日）
事業概要	保育事業（通常の保育） 延長保育（１８:００　～　２０:００）
役員構成	法人理事長　　遠藤　健 園長　　武田　正志
第三者委員	生田目　昭彦 深谷　安子
嘱託医	小児科　　新ゆり山手通りこどもクリニック 歯科　　たむら歯科
webサイト	http//www.shinkoufukushikai.com/

≪クラス名・定員≫

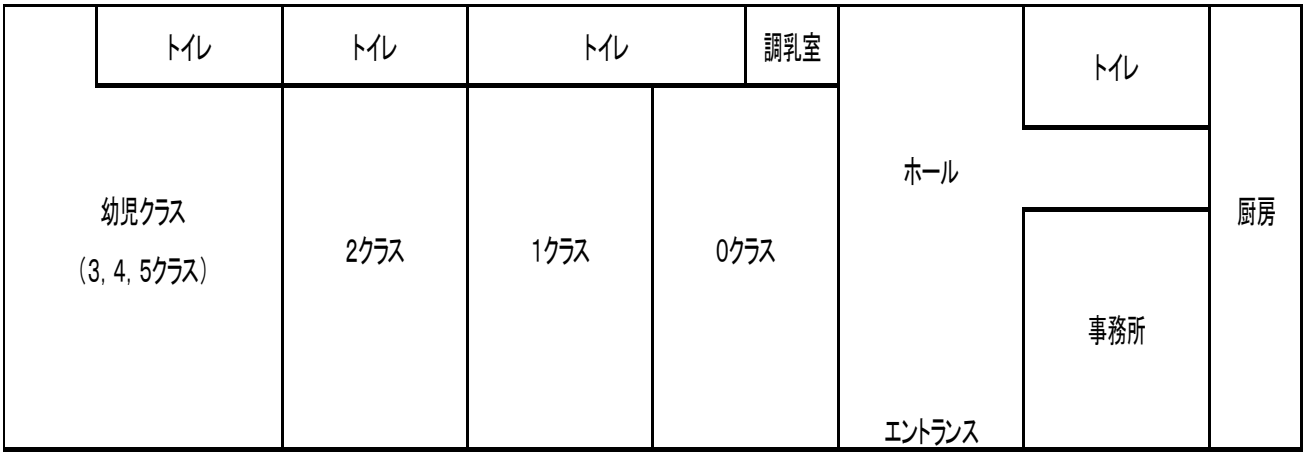
○ クラス編成　　定員　70名

	乳児			幼児		
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
クラス名	0クラス	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス	5クラス
定員	6名	12名	12名	13名	13名	14名

○ 職員構成

職種		人数	職種		人数
園長	常勤	1人	事務員	常勤	1人
主任保育士	常勤	1人	フリー保育士	非常勤	6人
0クラス担任	常勤	3人	保育補助	非常勤	1人
1クラス担任	常勤	2人	看護師	常勤	1人
2クラス担任	常勤	2人	栄養士	常勤	1人
3クラス担任	常勤	1人	調理師	常勤	1人
4クラス担任	常勤	1人	調理員	非常勤	3人
5クラス担任	常勤	1人			

○ 保育室　配置図



≪年齢別　デイリープログラム≫

	0クラス		1・2クラス		3・4・5クラス
7:00	順次登園	7:00	順次登園	7:00	順次登園
9:00	おやつ			9:00	朝の会
9:30	あそび	9:30	主活動	9:30	主活動
10:45	昼食				
	午睡	11:15	昼食		
				11:45	昼食
		12:10	午睡		
				13:00	午睡
15:00	目覚め	15:00	目覚め	15:00	目覚め
	おやつ	15:20	おやつ	15:20	おやつ
	あそび		あそび	16:00	帰りの会
					あそび
	降園開始		降園開始		降園開始
18:00	～延長保育～ あそび・降園				
20:00					
○個々のリズムに合わせて睡眠をとる ○観察・触診・排泄（オムツ交換） 着替え・授乳・水分補給は適宜行う。		○観察・触診・排泄（オムツ交換）・ 手洗い・着替え・片づけ・水分補給 は適宜行う。		○観察・触診・排泄・手洗い・着替え・ 片づけ・水分補給は適宜行う。	

※コアタイムは　8：30～16：30　となります。

（主な散歩先）
一丁目公園　　二丁目公園　　第二公園　　第三公園　　弘法松公園
第四公園　　檜山公園　　百合丘・新百合ヶ丘駅周辺　　サンラフレ周辺

≪災害について≫

予期しないで発生する地震、火事、台風その他の事故から、子どもたちを守る方法として、毎月1回　避難訓練を実施しています。

保護者のみなさまへのお願い

○出張その他でいつもと異なる場所に居る場合は、その場所と電話番号を必ず保育園に連絡して下さい。

○災害発生の場合、**すぐに迎えに来てくれる方（父母以外の方）を防災カードに正確に記入して下さい。**

★第一避難場所・・・・・百合丘小学校

★広域避難場所・・・王禅寺ふるさと公園

巻末の地図参照

大地震発生の場合、一人一人への連絡は不可能となりますので、保護者の方々は、ニュース等を聞いて行動して頂き、災害伝言ダイヤル（171）にて園児の避難状況を確認して下さい。

保護者の方々は出来るだけ早く迎えに来れるような対応を心がけて下さい。

≪子どもの幸せをいっしょに育てましょう≫

保育理念

『子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園』

保育基本方針

- 一人ひとりの子ども達が心身共に健康で・安全に・安心して成長できるように健やかな育ちを支えます。
- 保護者とよい協力関係を築きながら、子どもの育ちや子育てを支えます。
- 地域の方々や関係機関と協力し、地域の子育てを応援します。

保育目標

～心身ともに健康で明るい子ども～

- 元気に遊び、健康な心と身体をつくる。
- 自発的な遊びや行動を大切にしながら、自分の思いを表現し一緒に楽しむ。
- 相手の気持ちを考え、仲良く遊べる心を育てる。

≪保育時間について≫

◎「保育時間」とは家庭の状況及び保護者の**就労（レスパイト含む）時間** と保育園から職場までの**通勤（移動）時間を加えた時間**とします。

◎お子様の**申請された保育時間を守るようにしましょう。変更になる場合、必ず事前にご連絡下さい。**

※育児休業中の方は8：30～16：30のお預かりになります。時間外にご利用された場合は別途保育料（～8：30、16:30～は30分ごとに1,000円、18時以降は延長保育料）がかかりますのでご注意ください。

≪個人情報保護について≫

行事等で撮られた写真や動画、コドモンの写真は個人情報です。SNS等への投稿は固くお断り致します。又、写真、動画を撮る際には、他のお子さまができるだけ写らないようにご配慮頂きますようにお願い致します（園内での撮影は行事以外はご遠慮願います）。

≪コドモンについて≫

●連絡ノートや欠席・遅刻・お迎えの変更など携帯電話から操作することができます。
朝の忙しい時間、通話ができない時でも簡単な操作で園に連絡をすることができます。
登園日の9時までに【連絡ノート・お迎え時間・当日の急な欠席の連絡】をお願いします。

●園だよりや献立などもコドモンにて閲覧できます。行事などの出欠席はアンケートを利用して集計します。

≪登園・降園について≫

（1）登　園

・朝9時までに登園しましょう。
（クラス別の活動が始まりますので、気持ちよくスタート出来るようにしましょう）

・遅刻又は、欠席される場合は9時までにコドモン又は電話にて連絡をお願いします。
保育園では欠席内容も必要のため、欠席理由が分かるように申請をして下さい。
（感染症や怪我でのお休みはお電話にてご連絡ください）

・挨拶し合うことを習慣にしましょう。

・登園後子どもと別れるときは、保育室で必ず職員に引き渡しましょう。

（2）降　園

・お迎えの時間は守りましょう。遅れないようにお願いします。

・送迎時間がいつもと違う場合は、時間を連絡して下さい。

・予定の方から送迎が変更になる場合、必ずお迎えを予定されていた方から事前に連絡をして下さい。ご連絡がないと、予定の方に確認がとれるまでお引渡しできません。
また、送迎者は20歳以上の方に限ります。親族以外の方が送迎される場合、身分証の提示をお願いする場合があります。

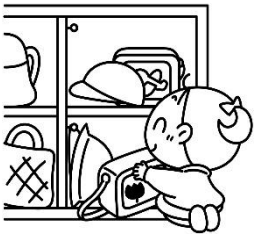
・支度が整いましたら速やかに降園しましょう。

※保護者への引き渡し後（保育士への引渡し前）の事故等については、園内であっても責任を負いかねませんので、お子様からは目を離さず、側を離れないようにしてください。

※保育園前の階段付近は避難経路で使用しますので、自転車は園の駐輪場を使用して下さい。

※サンラフレ内の住民の方に迷惑にならないよう、静かに帰宅して下さい。

≪登園時の心くばり≫



◎保育時間が長くなるとお子様も疲れます。
（早寝、早起きなどお子様の生活時間を工夫しましょう）

◎元気のない子、朝からあくびをしたり青い顔のお子様を時々見かけます。
（必ず、朝食を済ませ元気に登園出来るようにしましょう）

◎朝は大事な一日のスタートです。お父さんやお母さんのちょっとした一言やふれあいで、お子様の気持ちは満足し、やる気が出ます。
（『早く、早く』は禁物です。やさしさとゆとりを持って接してあげましょう）

◎気持ちよく登園しスムーズに活動できるようお子様と一緒に身支度をしましょう。

◎お子様の服装、持ち物は清潔が第一です。活動的な服装で登園しましょう。

◎毎日使う物は持ち帰り清潔にしましょう。（幼児コップ・歯ブラシ）

◎週末には昼寝用の上掛けを持ち帰り、翌週には清潔な状態で使用しましょう。

≪安全のために次の事を行ってください≫

◎門扉は出入りするたびに必ず鍵をかけて下さい（鍵の開閉は必ず大人が行って下さい）。

◎お子様は保護者より先に門扉から出ないようにお願いします。
（玄関を出る時は必ず保護者と一緒に出ましょう）

◎お子様が走って階段の上り下りをしないように注意して下さい。赤ちゃんを抱いて階段を利用している保護者との衝突や転倒等も招きやすく、大惨事となる恐れがあります。
お子様とは必ず一緒に歩いて上り下りをして下さい。

◎降園後、階下の集会所前や駐車場で遊んでいると思わぬ事故を引き起こすことがあります。
また、近隣の方のご迷惑となることもありますので降園後は速やかにご帰宅ください。

◎駐車場（駐輪場）をご利用の際には、周りに子どもがいないか等十分に安全をご確認の上、決められた区画内での駐車（駐輪）をお願いいたします。
なお、駐車場内での事故・盗難等については一切の責任を負えませんのでご了承ください。

◎お迎えの方が変更になる場合は、必ず事前に変更のご連絡をお願いします。
連絡が無い場合は、当初お迎え予定の方に園より連絡をさせていただき、変更の確認をしてから引渡しとなります。

◎園児の中には、食べ物（小麦や卵、乳製品など）によるアレルギーによって、重篤な症状（意識不明や呼吸困難等）を発症することがあります。保育園内には未開封のものであっても食品は持ち込ないようお願いいたします。また、子どもが知らない間にかばんや服にいれてしまうこともあります。ご自宅を出る前に今一度ご確認いただければと思います。

◎当保育園は園児の安全のため、SECOMを活用しています。
必ずキディカード（セキュリティーカード）をご使用ください。1世帯に1枚配布（無料）します。
送迎の方が異なることが多い場合には、2枚目、3枚目の配布ができますので、ご相談ください。
取り扱いには十分ご注意頂き、万が一紛失・破損した場合は速やかにご連絡下さい。
（その際、1枚につき2，200円を請求させていただきます）
また、お忘れの際はお手数ですが、インターホンにて職員を呼び出して下さい。
保護者同士でも、顔を知らない方から声を掛けられた場合は、インターホンを押してもらうかキディカードを提示してもらうように促していただきますようお願いいたします。

≪延長保育概要≫

●**延長保育時間　18:00～20:00**までです。

「延長保育時間」は家庭の状況及び保護者の**就労時間**と保育園から職場までの**通勤時間を加えた時間** が通常保育時間では間に合わない場合ご利用できます。

【保育料】・・・ご利用の方は、別途料金をご負担頂きます(おやつ代込)。

	時間	月額
30分延長	18:00～18:30	2，500円
1時間延長	18:00～19:00	3，500円
1時間半延長	18:00～19:30	4，500円
2時間延長	18:00～20:00	5，500円

【おやつ】　夕食に差し支えのないおやつを用意します。

【夕　食】　『夕食は家族で』・・・家族で食事をすることを大切に考えています。

★夕食の提供は19:15以降、保育を利用する方とさせて頂きます。(1食400円)

また、原則離乳食が終了し通常食に移行しているお子様が対象です。

※夕食の申し込み締め切りは給食発注の都合により、当日12:00までとなります。

※保育園の閉園時間は２０時です。時間厳守でお願いいたします。

≪土曜日の保育について≫

◎ご利用できるのは、申し込みをされた方です。

◎土曜保育をご利用される方は事務所カウンターの“土曜保育申し込み書”にご記入ください。

◎利用の受付は、毎週月～木曜日の　7:00～20:00です。
やむを得ず金曜日以降の申し込みとなる場合は、ご相談ください。

◎職員は交代で出勤 して保育にあたっています。そのため、クラスの担任がいない場合もありますので、ご承知おき下さい。

☆欠席および時間変更等については、対応職員配置の都合上、早めにお知らせ下さい。

≪諸届について≫

・職場や住所が変わったとき
・家庭構成が変更したとき
・保育時間を変更するとき
（事前に相談して下さい）
・出産の予定があるとき
・緊急連絡先の変更があるとき

☆保育園に提出します。
用紙は保育園にありますのでお申し出下さい。
☆区役所に提出が必要な場合は園より、
変更手続きをいたします。
☆直接区役所に提出された場合は園にもご一報ください。

≪諸費用について≫

原則、お支払いは毎月27日に口座引き落としさせていただきます。

●主食代・副食代(3・4・5クラス)

・・・当園では完全給食を実施していますので、登園日数に関わらず、
〇主食代　1,500円
〇副食代　4,500円（ただし、年収360万円未満相当世帯の子どもを除く）
を毎月「口座引き落とし」にて徴収します。

●雑費・・・・〇セキュリティーカードを紛失・破損した場合　2，200円。
〇その他の行事費については、該当クラスのみ実費徴収（別途お知らせします）。
〇パンツ不足時にお貸ししたパンツは買い取りとなります(1枚200円前後)。

≪特色のある保育≫

「保育園は第二のおうち」
個性を認め、可能性を伸ばし、一人ひとりを大切にし、
愛情を持って保育します。

◆いろいろなタイム◆

通常の保育時間に外部講師を迎えて様々なことに取り組み、
保育士とは違った角度から子どもたちの成長を手助けしています。

・スポーツタイム（3・4・5クラス）
基礎体力をつけ、マット・跳び箱・鉄棒・縄跳びなどを行い、
運動会では練習の成果を披露します。

・アトリエタイム（3・4・5クラス）
臨床美術士の資格を持つ講師により、一人ひとりに合った働きかけをし、意欲を引出し作品を作っています。

・ABCタイム（5クラス）
ゲームや手遊びを通して、英語に親しんでいます。

・リトミック（1・2クラス）
音やリズムに合わせて身体を動かしています。

◆個別の誕生日会◆

誕生日当日、玄関を入ってすぐの場所に写真を貼ることで園全体でお祝いの言葉をかけています。
おやつ後に園で用意した衣装の中から好みのものを選び着替えて全園児にお披露目して、お誕生日会がスタートします。みんなからの質問や先生の手作りカードとお友だちからの歌のプレゼントをして楽しくお祝いをします。

◆異年齢児保育◆

近年、少子化で兄弟が少なく、年齢の違う子ども達が一緒に遊ぶことが少なくなってきました。
そこで、当園では、年間を通して“異年齢児とのかかわり”を大切にしています。
年少、年中、年長児が一部屋で過ごし生活や遊びを共にし、かかわりを深めていきます。
年少、年中児は、年長児とかかわることで、憧れの思いを持ちます。
年長児は、年少、年中児とかかわることで、自分も学び、自立のこころが育っていきます。
また、幼児クラスに限らずに園全体で、散歩や食事のお世話を通してかかわりを持つ機会を作っています。子ども達に優しさや思いやりの気持ちが芽生えることを願っています。

◆手作り給食と食育◆

安全でバランスのとれた手作りの食事を基本にし、
様々な季節の行事の際には行事食を提供しています。
またアレルギー食については個別に対応しています。
食育としてプランターで野菜を育てたり、クッキングの時間には
自分で料理をするなど、五感を働かせ様々な体験を通して『食』に
興味を持てるようにしています。楽しく、おいしく食事をすることで、
生きる力を養い、たくましく、丈夫な身体をつくる保育をめざしています。

◆保護者の保育参加

保育者と同じユニフォームを着用し、先生として保育に参加します。

◆保育参観

帽子とマスク、サングラスで変装し、子どもに気付かれないように
普段の保育園生活を見守っていただきます。

◆ピースフルスクールプログラム◆

このプログラムは、子どもたちが園や学校という社会に出る前に主体性を伸ばし、共生社会を実現する力（自分たちで課題解決ができる力）を身に着けることができる教育プログラムです。4歳児クラスの秋から卒園するまでの間に、26のプログラムを行います。

≪食事年間計画≫

◎皆で楽しく食べる
◎好き嫌いを減らしていく
◎食事のマナーを身につける

乳幼児は食生活の基礎ができる大切な時期です。規則正しい食生活を基盤に、よい生活習慣を身につけ、楽しく食事ができる子どもに育つよう、ご家庭と保育園で一緒に協力していきましょう！！

期	月	目標	配慮点
1期	4月～6月	◎保育園の食事に慣れる ◎色々な食品を知る	・食べやすい献立を取り入れる ・食べ物の名前や献立名を知らせる
2期	7月～9月	◎栄養と水分補給に注意し夏を元気に乗り切る	・規則正しい生活をし、体調を整える ・食欲がでる環境を整える
3期	10月～12月	◎よく噛んで食べ、好き嫌いを減らしていく ◎食べ物に興味や関心をもつ	・食欲の増す時期なので、色々な食品を与える
4期	1月～3月	◎食事のマナーを身につける ◎みんなで食べる楽しさを知る ◎食べ物を大切にする	・食事のマナーや姿勢よく食べる事を教える ・楽しく食事ができる工夫をする

保育園での食事

①新鮮で安全な多種類の食材を生かし、薄味で調味しています。
②楽しい食事を通して、よい習慣を身につけます。
③年齢はもちろん、一人ひとりの発達やその日の体調に合わせ、
　衛生に配慮した食事作りを心がけています。
④栄養士が栄養的な配慮の基に献立を作成しています。
⑤アレルギー食の対応もしています。

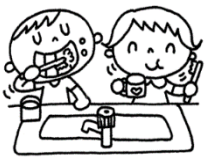
家庭と保育園の食事の割合

保育園の給食は一日に必要な栄養量の乳児50%幼児40%を目標に献立をたてています。給食は同年齢の子どもと同じものを一緒に食べれるという事での良さもありますが、集団給食という事で、制約される事もあります。朝食や夕食での家族の時間を大切にして、保育園では味わえない色々な食体験をさせてあげて下さい。

	家庭		保育園
	朝食	夕食	昼食・おやつ
乳児	25%	25%	50%
幼児	30%	30%	40%

≪健康管理年間計画≫

◎家庭と園とが連携し、健康的な生活リズムを作る
◎清潔になることの心地よさを感じ、生活習慣を身につけ、
　病気に負けない身体を作る
◎戸外で身体を使って十分に遊び、丈夫な身体を作る
◎自分の身体に関心を持ち、命の大切さを学ぶ



楽しい園生活を送るためには、心身の健康と安全が守られていることが大切です。
自ら健康で安全な生活する力を養い、人を思いやる優しく豊かな心を育てていきます。

期	月	目標	配慮点
1期	4月～6月	◎生活リズムを整え新しい環境に慣れる ◎衛生的な生活習慣を身につける	・安心できる環境づくりを行う ・活動と休息のﾊﾞﾗﾝｽを考える
2期	7月～9月	◎暑さに負けず元気に過ごす ◎安全に水遊びを楽しむ	・熱中症予防に努める ・水遊びの監視をしっかり行う
3期	10月～12月	◎寒さに負けない体力作りを行う ◎感染症予防に努め、健康に過ごす	・室内環境や衣類の調整を行う ・手洗い・うがいを適切に行う
4期	1月～3月	◎寒さに負けず元気に過ごす ◎命の大切さを学び、優しい心を育てる ◎一年の成長を実感する	・人との関わりを楽しみ、思いやりが 　持てるよう配慮する ・一年の成長を共に喜ぶ

感染予防

免疫力や体力が未熟な乳幼児が集団で生活する保育園では様々な感染症が発症します。
感染症には潜伏期間があるため、ウイルスの侵入を完全に断つことはできません。
感染拡大を防ぐためにも、家族と連携し対策に取り組んでいきます。

健康増進

病気に負けない身体を作るために、外気浴や身体を十分に動かす活動を積極的に取り入れ、
基本的衛生習慣が身につくよう、健康教育を行っていきます。

事故防止

保育環境の安全点検を行っています。
子ども自身が危険を察知し回避する力が身につくよう、安全指導を行っています。
危ないと思った時に、自分で自分の身が守れるよう、体力・瞬発力・反射神経が身につくような
活動を取り入れています。

≪子どもの健康について≫　保育園は、健康なお子様をお預かりする児童福祉施設です。

【登園のめやす】

●朝の健康状態に留意し、いつもと違う場合には無理せず、自宅でゆっくり過ごしましょう。

●**37．5度以上の熱がある場合は、登園できません。**

●病み上がりの登園は、活動の多い集団保育が可能な状態まで体力が回復していることが目安です。無理な登園は病状を悪化させたり長引かせたりするだけでなく、他のお子様に病気をうつしてしまう可能性があるため、慎重に対応してください。

●転倒・転落等で頭を強く打った場合、外傷がなくても気づかないうちに脳内出血等重症となることもあります。そのような場合は、原則24時間ご家庭で様子をみるようにしてください。

【予防接種について】

●**予防接種を受けた後、お子様を登園させるのはご遠慮下さい。**まれに副作用が出たりすることもありますので、ご家庭でゆっくりと過ごしましょう。
なお、**予防接種をした翌日は水遊びは控えますので、登園時に口頭でお知らせください。**

●予防接種は、体調が良い時に受けるようにしましょう。お子様のための個人防衛であると同時に、皆が接種することで集団防衛となります。

【薬について】

●**保育園では原則としてお薬はお預かりいたしません。**
※食物アレルギー（エピペン）や熱性けいれん（抗けいれん薬）等については、医師記入の与薬申請書をもとに薬をお預かりします。

●**園生活でも医師が必要と認めるやむをえない場合に限り、必要かつ最小限の薬（軟膏）をお預かりすることもありますが、状態悪化時の一時的な対応になりますので、ご家庭でのケアをお願いします。**（希望の方は事前にご相談ください。与薬連絡票が必要になります）

●貼付薬（ホクナリンテープ等）を貼って登園する場合、登園時口頭でお知らせください。なお、**貼付薬の上にテープを貼り、その上に名前を記入してください。**（保育園で貼付薬がはがれてしまった場合、再度貼りなおすことはせず、園で破棄しお迎えの際にその旨お伝えします。）

【医療装具（眼鏡・補聴器等）について】

●眼鏡・補聴器等、医療器具使用の場合は、面談を受け、「装具申請書」を提出して下さい。
特に眼鏡については、集団保育のため壊れにくい素材の物をご準備ください。

【アレルギーについて】

●食物アレルギーがある場合は、医師の判断のもと除去食を提供します。アレルギーは体調によって重篤な症状が現れることもあり、園では慎重に対応しています。疑いや気になることがある場合にも、必ずお申し出ください。

●食べ物以外の、薬・動物・ハウスダスト等のアレルギーがある場合には、口頭で職員にお知らせください。

【感染症について】

●感染症の症状（発熱・発疹・咳・鼻水・下痢・嘔吐）が見られた場合は、早めに医療機関を受診してください。

●**感染症にかかった場合は、速やかに電話にて保育園にご連絡ください。「登園許可証」が必要な感染症もありますので、対応をお伝えします。**（15ページ参照）

●保育園に出入りする送迎者（保護者）の方についても、感染症によっては園への出入りができませんので、必ずご連絡ください。

●**感染拡大防止のため、便や嘔吐・血液で汚れた衣類は洗わずにふき取りのみで返却させていただきます。**ご家庭での消毒・洗濯をお願い致します。

●感染症情報は、掲示板とコドモンにてお知らせしますので、ご確認ください。

【連絡】

●発熱などの急病やケガなどで、保護者に連絡する事があります。
乳幼児期の子どもたちは、急な体調変化が心配されますので、連絡が来たら直ぐにお迎えをお願いします。また、出張等の時には、連絡がとれる所在をお知らせください。

●入園1年目は特に体調を崩しやすく、早めにお迎えをお願いすることが多くなります。職場やご家族などに事前に相談していただき、協力を得られるようにしておきましょう。

【実施する健康診断など】

健康診断　：　0・1クラス　隔月1回
　　2・3・4・5クラス　年2回
歯科健診　：　全園児　年1回
身体測定　：　全園児　毎月（身長・体重）
　　0・1クラス　年2回（頭位・胸囲）
※結果は “コドモン” にてお知らせします。

【水遊びについて】

●夏に行う水遊びは、身体に負担の大きい体力を消耗する活動となります。体調が悪化することなく、また素肌が触れ合うことで感染が拡がることがないよう、対応していきます。

※以下の場合は、原則水遊びは行いません。
前日に予防接種を受けている・薬を内服（貼付）している
病気（とびひ・アタマジラミ・中耳炎・結膜炎・胃腸炎・風邪等）の治療中である

【保育中の事故について】

●診断や治療を要する緊急の状況があった場合は、保護者の方へ連絡の上、医療機関にかかります。（保護者の指定先、もしくは、園指定の医療機関）

●診察、治療に必要な費用については、下記の保育園が加入している保険を使用します。
保険点数の兼ね合いでそれらが使用できない場合は、健康保険、子どもの医療費助成を使用します。

日本スポーツ振興センターについて

●保育園では安全について十分注意して保育していますが、怪我や事故が発生しないとも限りません。そのための救済制度が「日本スポーツ振興センター」です。入園と同時に全園児が加入します。
保育園での怪我や事故による治療費が5,000円以上の場合、総額の4割が給付されます。
尚、治療費の支給は、完治後手続きを行いますので支給までに2ヶ月くらいかかります（還付方式）。

●登園時や降園時の事故についても対象となりますので、その際にはご相談ください。

≪登園許可証が必要な感染症≫

病名	症状の特徴及び経過	潜伏期間	登園停止期間
インフルエンザ	突然38～39℃の発熱・頭痛・関節痛・全身のだるさ、風邪症状（のどの痛み・鼻汁など）が強い。嘔吐や下痢を伴うことがある。肺炎・脳炎などの合併症に注意が必要。	1～3日	発症後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまで。（発症日。解熱日翌日を0日目と数える）
百日咳	普通の風邪症状から始まり、やがて特有の咳（激しく咳込んだ後ヒュ一っと笛を吹くような音をたてて息を吸う）が発作的に現れるようになる。特に夜間の咳がひどい。約1ヶ月で咳の回数は減るが、回復には3ヶ月近くかかる。	7～10日	特有の咳が消えるまで。または5日間の抗生物質治療が終了するまで。
麻疹（はしか）	最初に発熱・咳・鼻水・目やになどの風邪症状が出る。3～4日で一時、熱が下がったように見えるが、再び熱が高くなり頬の内側の粘膜に白い斑点（コプリック斑）ができる。その後全身に発疹が出て、咳・目やにがひどくなり、高熱もさらに数日間続く。この時期に肺炎・脳炎などの合併症が多く見られる。合併症がなければやがて解熱し、10日～2週間程度で一般症状が改善する。	8～12日	解熱した後3日、咳・発疹が軽快するまで。
風疹（三日ばしか）	発熱と紅く細かい発疹がほぼ同時に出現し、首や耳のリンパ節が腫れる。3日ほどで解熱し発疹も消える。	16～18日	発疹（ぶつぶつ）が、消失するまで。
水痘（みずぼうそう）	紅く細かい発疹が現れ、その発疹の中心が半日～1日で水疱となる。水疱は2～3日で黒いかさぶた（痂皮）になるが、新し発疹が次々と全身に出現し、全てが痂皮になるまでには1週間ほどかかる。	14～16日	すべての発疹が痂皮化（かさぶた）するまで。
帯状疱疹	神経痛のような疼痛は初発症状で、2～3日後には、主に神経の走行に沿って分布する紅斑と小水泡が現れる。		すべての発疹が痂皮化（かさぶた）するまで。
流行性耳下腺炎（おたふく）	両側または片側の耳下腺が腫れ、微熱が出る。痛みを伴う。通常10日ほどで腫れがひく。	16～18日	耳下腺の腫脹（はれ）が発現してから、5日を経過するまで。かつ、全身状態が良好になるまで。
咽頭結膜炎（プール熱）	38～39℃の発熱が3～4日続き、咽頭炎と結膜炎をおこす。プールを介して流行することがある。	2～14日	主要症状（発熱・充血等）が消え2日経過するまで。
流行性角結膜炎（はやり目）	目やに・涙目・結膜の充血とむくみ、眼瞼（まぶた）の発赤と腫脹。発熱を伴うこともある。細菌感染を合併すると角膜潰瘍などをおこして視力障害を残すこともあるので注意が必要。	2～14日	目の充血、異物感が消失するまで。
急性出血性結膜炎	強い目の痛み・異物感・結膜の充血・結膜下出血を伴うことが多い。眼瞼の腫脹・眼脂・結膜浮腫などがみられる。	1～2日	目の充血、異物感が消失するまで。
溶連菌感染症	発熱・咽頭の発赤・リンパ節の腫れ、舌が苺のように赤くざらざらした状態（苺舌）になる。発熱に続き、発疹がすぐに出現することもある。発熱を伴って真っ赤でざらざらしたような発疹が全身に現れるものを猩紅熱という。	2～5日	主要症状が消失するまで。または抗菌薬・内服薬後24（～48）時間経過してから。
◎以下の病気については登園許可証明証の必要はなく、口頭にて医師の許可を得てください。			
手足口病	手のひら・足の裏や甲・指と指の間、唇や口の中に小さい水泡性の発疹ができる。発疹は手足全体、肘や膝、おしり周辺に多数みられることがある。腹・胸・背中にはできない。38℃くらいの発熱がみられることがある。	3～6日	発熱や水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる。
ヘルパンギーナ	発熱・咽喉の痛み、紅い小さな発疹が口の粘膜に現れ、やがて水泡になる。咽喉の痛みのため食欲低下があり、水分も取れなくなると脱水症状に注意が必要となる。	3～6日	
伝染病紅斑（りんご病）	頬に境界のはっきりした紅い発疹が現れ、続いて手足に網目状の発疹が広がる。胸腹部・背中にも現れることがある。この発疹は1週間前後で消える。	4～14日	医師の判断による。
マイコプラズマ感染症	咳を主症状とした呼吸器感染症。気管支炎・肺炎などをおこす。発熱や咳などの風邪症状から始まる。咳が頑固に続く場合は肺炎に進展している可能性が疑われる。	2～3週間	発熱や激しい咳が治まってから。
感染性胃腸炎	秋から冬にかけて多い。嘔吐と下痢が突然現れる。	1～3日	医師の診断による。
※伝染性膿痂疹（とびひ）	虫刺されや湿疹などを掻き壊した皮膚に菌がつき化膿する。掻き壊した手で他のところを掻くと次々に化膿する。伝染力が強い。		皮膚が乾燥している、湿潤部位が覆える程度のものであること。
※伝染性軟属腫（水イボ）	直径1～5mm程度の柔らかいイボ。中にはチーズ状（粥状）のものが入っており、ウイルスがたくさん含まれている。これが付着することでうつる。		掻き壊し傷から、浸出液が出ている時は被覆すること。
※頭じらみ	接触感染症（頭髪から頭髪への直接感触、衣服や帽子、寝具を介する感染）多くが無症状であるが、吸血部分に痒みを訴えることがある。	10～14日	駆除を開始していること。
新型コロナウイルス感染症	発熱、呼吸器症状（咽頭痛・咳・鼻水・呼吸苦）、頭痛、倦怠感。下痢嘔吐、味覚嗅覚障害がおこることもある。	1～14日	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで

●受診をした際は、いつから登園可能かを医師に必ず確認してください。
また、園での感染症状況を医師に伝え、診断を受けるようにしてください。

●登園許可証は園でも備えていますが、各医療機関発行のものでも有効です。

●※の2つの感染症は、水遊びが始まる前に、受診（治療）が必要です。

≪保育園生活に必要な持ち物≫

【0クラス】

＊かご(保育士に渡す)

洋服セット (肌着・上着・ズボン各1枚を ビニール袋に入れたもの)	1セット
肌着	2枚
Tシャツ	2枚
ズボン	2枚
エプロン	3枚
ビニール袋	2枚
おむつ	5枚

＊ロッカー

肌着	3枚
Tシャツ	3枚
ズボン	3枚
エプロン	3枚
ビニール袋	3枚
靴下	1組
おむつ	5枚
おしりふき	1袋

【1・2クラス】

＊かご(保育士に渡す)

肌着	2枚
Tシャツ	2枚
ズボン	2枚
ビニール袋	2枚

＊エプロン2枚をエプロン用かごへ

＊ロッカー

肌着	3枚
Tシャツ	3枚
ズボン	3枚
エプロン	3枚
ビニール袋	3枚
靴下	1組
おむつ	適量
おしりふき	1袋

【3・4・5クラス】

*リュックの中身

洋服セット (肌着・上着・ズボン各1枚を ビニール袋に入れたもの)	1セット
コップ(巾着に入れる)	1個
水筒	1個

※すべての持ち物に、はっきりと名前を書いてください。
※汚れ物は、必ず毎日持ち帰ってください。
※紛失や怪我の恐れがありますので、鞄にキーホルダーなどアクセサリーはご遠慮ください。
　特に玩具や食べ物（お菓子類）等は、怪我やアレルギーなど危険が伴う為、園内に持ち込まないようにお願いします。

☆次のような衣類（履物）は避けてください。
・破損しては困る大切な衣類
・つなぎなど上下別にできない衣類　・フードがついている衣類
・背面にボタンやファスナーがある衣類
・サイズの合わない衣類　・タイツ
・厚底の靴、サンダル、ブーツ、ハイカットシューズ（0クラスは歩き始めのみ可）

全体的な計画

保育理念

子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園

保育方針

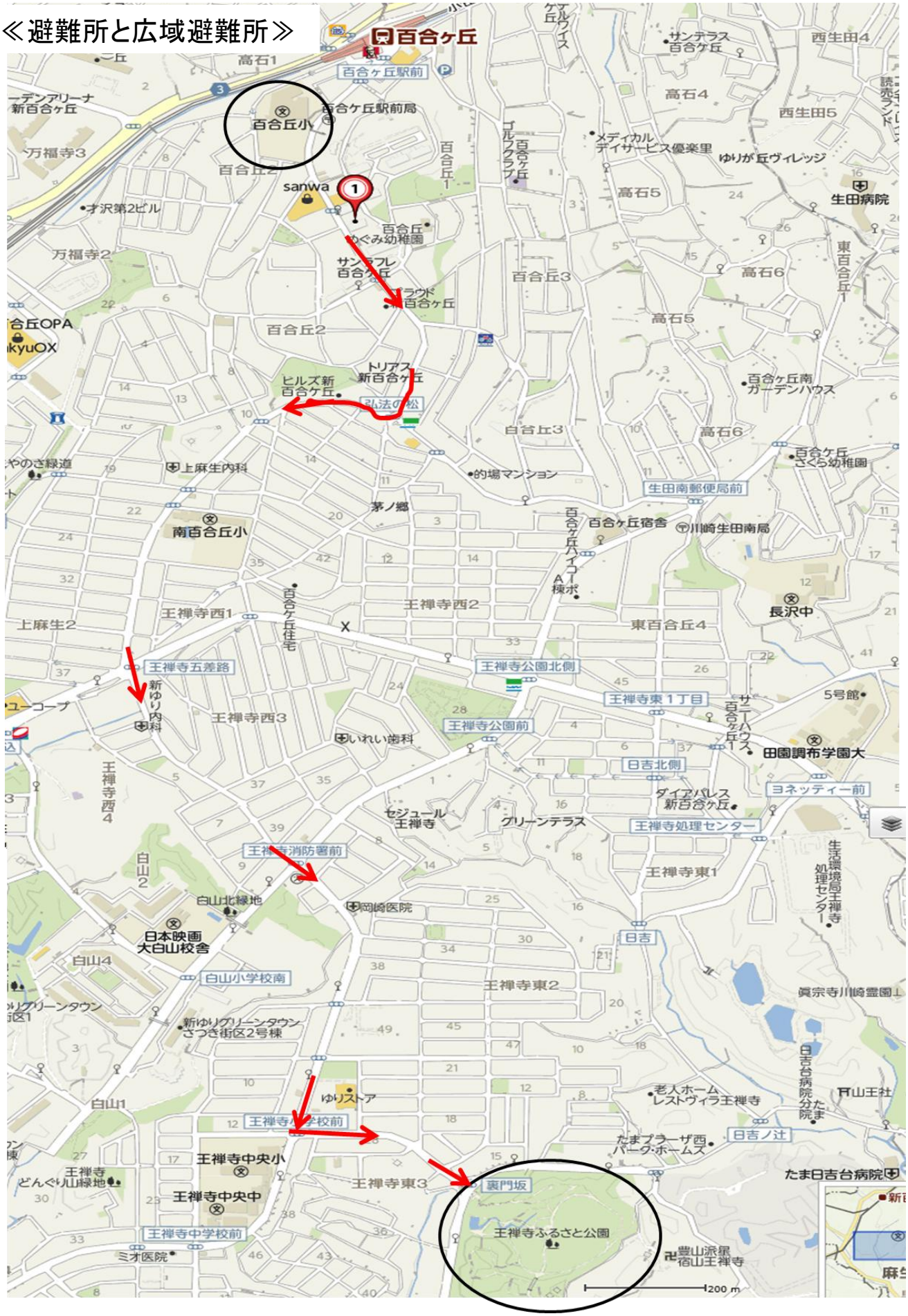
1. 一人ひとりの子どもが心身ともに健康で安全に安心して成長できるように健やかな育ちを支えます
（すべての子どもの個性・可能性・個別を大切に愛をもって支援します）
2. 保護者とよい協力関係を築きながら、子どもの育ちや子育てを支えます
3. 地域の方々や関係機関と協力し地域の子育てを応援します

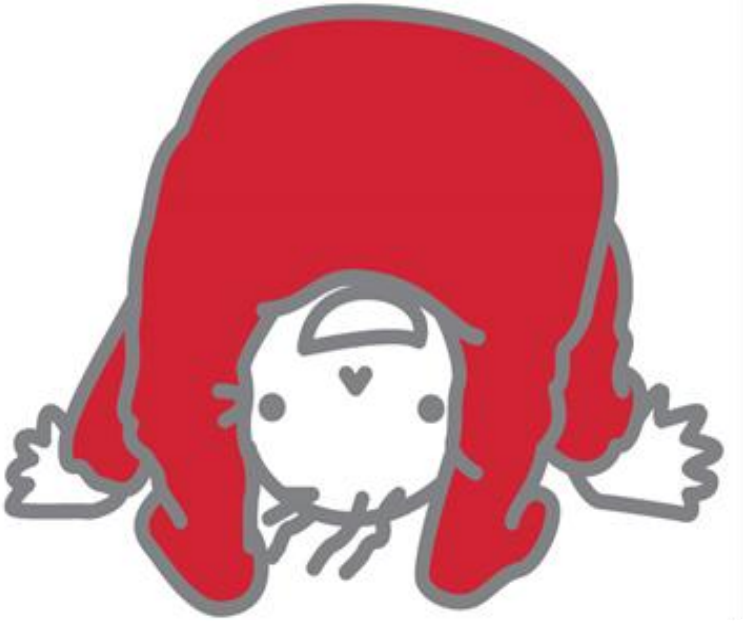
保育目標

☆心身ともに健康で明るい子ども
1. 元気に遊び、健康な心と身体をつくる
2. 自発的な遊びや行動を大切にしながら、自分の思いを表現し一緒に楽しむ
3. 相手の気持ちを考え、仲良く遊べる心を育てる

おおむね6ヶ月から1歳3ヶ月未満	おおむね1歳3ヶ月から2歳未満	おおむね2歳	おおむね3歳	おおむね4歳	おおむね5歳	おおむね6歳
・快適に生活する。 ・安定した大人との関わりの中で、情緒の安定を図る。 ・おなかがすき、乳をすい、離乳食を喜んで食べ心地よい生活を味わう。 ・家庭と連携し安定した生活リズムで過ごす。 ・一人ひとりの発達に合わせた身体の動きを十分に行う。 ・スキンシップを十分にしてもらい保育者との信頼関係をつくっていく。 ・自然に触れ、五感で季節の変化を感じる。 ・発声や喃語を通し、発語の意欲が育つ。 ・絵本に親しむ。 ・ふれあい遊びをし様々な感覚を刺激していく。	・特定の保育者との信頼関係が更に深まり愛着関係が育まれるようにする。 ・スキンシップにより、保育者との関わりの心地よさや安心感を得るように接する。 ・自分で食べようとする意欲が芽生え食事を喜んで食べ心地よい生活を味わう。 ・安定した生活リズムで過ごす。 ・歩行の確立。 ・自分の思いを保育b者に受け止めてもらい、信頼関係をつくる。 ・友達への関心を持ち同じことをしようとする。 ・小動物や草花に興味を持つ。 ・自然に触れ、五感で季節の変化を感じ、探索活動をする。 ・自分の思いや欲求を表現しようとし、保育者に受け止めてもらいながら、言葉を獲得していく。 ・保育者や友達とのやりとりを言葉や動作で楽しむ。	・生活や遊びの中で、自我が育つような関わりを持つ。 ・子どもの気持ちを受容し、共感しながら継続的な信頼関係を築いていく。 ・自分で食べようという気持ちが高まり、スプーンなどの食具を使って保育者や友達と喜んで食事をする。 ・食事・排泄など身の周りのことに関心を持つ。 ・自分の身体を使って遊ぼうとする。 ・欲求を満たしてもらいながら、保育者との信頼関係を深める。 ・友達への関心が増し一緒に遊ぼうとする。 ・小動物や草花に興味を持つ。 ・見たり聞いたりして探索活動を楽しむ。 ・保育者や友達との簡単な言葉のやりとりを楽しむ。 ・絵本や紙芝居を見たり聞いたりする。 ・色々な歌、手遊びを保育者と一緒に楽しむ。 ・いろいろな素材に触れて遊ぶ。	・身の周りのことを自分でやろうとする。 ・気持ちを受け止めてもらい安定して過ごす。 ・食生活に必要な習慣を知り楽しい雰囲気の中で保育者や友達と一緒に食事をする。 ・保育者や友達と関わり一緒に遊ぶ。 ・親しみのある小動物や植物に見たり触れたり、話を聞いたりして、興味や関心を広げる。 ・身の周りの事物に触れ、それらに興味を持つ。 ・保育者や友達との言葉のやりとりを楽しむ。 ・絵本・紙芝居を見たり聞いたりし、言葉の繰り返しを楽しむ。 ・保育者や友達と一緒に歌や手遊びを楽しむ。 ・いろいろな素材を使って書いたり作ったりする。	・身の周りのことに意欲的に取り組み、自立しようとする。 ・心身が満たされ安定して生活が送れる。 ・食生活に必要な習慣を身につけ、身近な人と一緒に食べることの楽しさを感じる。 ・基本的生活習慣がほぼ身につき自信を持ってやろうとする。 ・自分の健康に関心を持ち、決まりのあることの大切さに気づき安全に行動したりいろいろな遊びの中で十分に身体を動かす。 ・自己主張のぶつかり合い等で相手の気持ちを理解したり、受け入れながら、友達とともに過ごす楽しさを味わい、仲間意識を持っていく。 ・異年齢の友達と関わりを深め、あこがれの気持ちを持つ。 ・身近な物や動植物に親しみ自分から関わったり発見を楽しんだりし遊びや生活に取り入れ遊ぶ。 ・いろいろな行事に参加して楽しさを味わう。保育者や友達の話に関心を持ち親しみを持って聞いたり、自分なりの言葉で経験したことを表現する。 ・絵本や物語、視聴覚教材を見たり聞いたりして、イメージを広げ友達と楽しむ。 ・自分なりのイメージを持って作ったり描いたり歌ったり役になりきったりと表現する喜びを知りいろいろな活動を楽しむ。	・身の周りのことが自立する。 ・心身が満たされ安定して生活が送れる。 ・食事をすることの意味が分かり、基本的な食習慣を身につけながら楽しんで食事をすることができる。 ・生活に必要な事柄が分かり身体の異常を知らせたり身だしなみを整え、心地よく過ごす。安全に気をつけて身体を十分、動かして遊ぶ。 ・周囲の様々な人との関わりの中で、遊びの楽しさ、工夫、ルールを身につけていく。 ・相手の気持ちを知り、仲間と協力し合おうとする。 ・異年齢の友達と関わりを深め思いやりの気持ちを持つ。 ・身近な物や動植物に関わり、感動したり、疑問に思ったりする。 ・物の違いに興味を持ち、運ぶいろいろな行事に期待を持って楽しく参加する。 ・自分の思いや考えを話したり、相手の話を聞き、理解する。 ・絵本や童話の面白さが分かり、想像したり、表現したりして、楽しむ。 ・友達と一緒に遊びに必要なものを作り、いろいろなごっこ遊びを楽しむ。	・生活の見通しを持ち行動する。 ・自分の気持ちを表し、安定した生活を送る。 身体や健康に興味を持ち、食への関心が高まり、楽しんで食事をすることができる。 ・健康で安全な生活に必要な習慣が身につく。 ・自分の身体を大切にしようとする気持ちが育ち自主的に行動できるようにする。友達と一緒にルールを守って集団遊びを楽しむ。 ・係や当番活動を通し、グループの仲間と協力し合うことの喜びを味わう。 ・異年齢の子どもと関わり、世話することができる喜びや楽しさを味わう。 ・身近な物事を見たり、考えたり扱ったり事物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。 ・行事を通してその意味を理解し協力したりし工程を楽しみながら力を発揮する。 ・人の話をよく聞き、相手に考えたことを話したり、伝え合う喜びを味わう。 ・様々な絵本やお話を見たり聞いたり、イメージを広げるとともに、言葉に対する感性が豊かになる。 ・感じたことや考えた事を、豊かに友達の中で表現する。

≪避難所と広域避難所≫



百合ヶ丘
百合ヶ丘駅前
百合丘小
百合ヶ丘駅前局
sanwa
百合丘
かぐみ幼稚園
サンラフレ
百合ヶ丘
ブラウド
百合ヶ丘
トリアス
新百合ヶ丘
ヒルズ新
百合ヶ丘
弘法の松
百合丘OPA
ゴルフクラブ
百合ヶ丘
サンテラス
百合ヶ丘
メディカル
デイサービス優楽里
ゆりが丘ヴィレッジ
生田病院
百合ヶ丘南
ガーデンハウス
百合ヶ丘
さくら幼稚園
上麻生内科
的場マンション
生田南郵便局前
茅ノ郷
南百合丘小
百合ヶ丘宿舎
川崎生田南局
百合ヶ丘ハイコーポ
A棟
長沢中
王禅寺西1
王禅寺西2
東百合丘4
上麻生2
百合ヶ丘住宅
王禅寺五差路
王禅寺公園北側
王禅寺東1丁目
新ゆり内科
王禅寺西3
王禅寺公園前
いれい歯科
サニーハウス
百合ヶ丘1
5号館
田園調布学園大
日吉北側
ヨネッティー前
ダイアパレス
新百合ヶ丘
セジュール
王禅寺
グリーンテラス
王禅寺処理センター
王禅寺消防署前
王禅寺東1
白山2
白山北緑地
岡崎医院
日本映画
大白山校舎
日吉
白山4
白山小学校南
王禅寺東2
眞宗寺川崎霊園
新ゆりグリーンタウン
さつき街区2号棟
ゆりストア
老人ホーム
レストヴィラ王禅寺
日吉台病院分院
たま
山王社
白山1
王禅寺小学校前
たまプラーザ西
パーク・ホームズ
日吉ノ辻
王禅寺中央小
王禅寺
どんぐり山緑地
王禅寺中央中
王禅寺東3
裏門坂
たま日吉台病院
王禅寺中学校前
王禅寺ふるさと公園
ミオ医院
豊山派星
宿山王禅寺
200 m

改訂日　令和8年1月7日